

主 直 日 誌

11月 23日（金） 天候 bc

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

航路航行実習（鳴門海峡、備讃瀬戸東・北航路）、配電盤、配管

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

今日は瀬戸内海を航行しました。船の動揺も少なく、とても過ごし易い一日でした。鳴門海峡を通るのは2回目、備讃瀬戸は3回目で航海専攻の生徒も落ち着いて取り組む事ができていました。機関は配電盤と配管の授業を行ないました。配電盤の授業では、配電盤全体のつながりや主配電盤について学習しました。配電盤全体の繋がり、ブラックアウトしたときに電力供給がどの場所にされるのかを知るのにとっても重要な事であり、しっかりと頭に入れておきたいです。主配電盤については、いつも発電機の始動や並列運転のときに触っているが、詳しい役目までは理解していなかったので今回学習する事ができ、何のためにどの作業をしているのかが分かり、とてもためになりました。まだ航海は始まったばかりです。しっかりと気を引き締めて頑張っていきたいです。

11月23日（金）



瀬戸内海を通過。今回は明石海峡ではなく、鳴門を通りました。